

高齢者の人権を守ろう

日本は、平均寿命の伸びや、少子化の傾向に伴い、急速に高齢化が進んでいます。豊かな人生経験や知識・技能を持ち地域で活躍する方々や、生きがいを持ちはつらつと生活する方々から、私たちは学ぶことが多くあります。

一方で、認知症などにより介護や支援を必要とする方々も増加し、高齢者に対する虐待の問題も起きています。高齢者の尊厳を軽んじる考え方や態度は、高齢者を傷つけ、人権の侵害にもつながりかねません。また、高齢者の判断の低下を悪用した「悪徳商法」や「振り込め詐欺」なども社会問題になっており、表面化しないケースも少なくありません。

こうした事件をなくし、高齢者の尊厳を守るためには、高齢者が長年に渡り、これまで果たしてきた社会的役割の重要さや、加齢に伴う肉体的・精神的衰え、不安などをみんなで正しく理解・認識していくことが大切です。

誰もが高齢者になる日が来ます。豊富な知識や経験を持つ人生の先輩である高齢者が尊敬され、自立した個人として社会参加でき、安心して暮らせる環境づくりが求められています。

参考：(財)人権教育啓発推進センター『高齢者と人権』、人権啓発センター『長野県人権啓発だより』

地域おこし協力隊 奔走中、

企画振興係

●移住・定住促進担当、
浜野みゆきです

5月末日をもって退任することになりました。地域おこし協力隊として立科町に着任したのが昨年の6月のことです。コピーして切り貼りした地図を片手に空き家探しに出かけていたことが今懐かしく思い出されます。移住定住

促進の担当として移住セミナーでお話するのも大事ですが、協力し合い「誰もが生き生きと楽しく暮らす町」に移住したい町」との考えから、まずは町の人が益々元気に生き甲斐を持って輝いていただけたら、そして自分事として関わっていただきたいという想いからプロモーションビデオや東京メトロ日比谷線車内のポスター、インスタグラム、ワークシヨップの講師役として素晴らしい笑顔でご協力、ご活躍いただきました。

常に「町の人を主役に」という想いを中心に活動して参りましたが、環境フェアでLGBTの方々にご出演いただいたことをきっかけに、彼等の支援をされている女神湖ゴーカートさんでカフェを運営することになりました。任期を1年残しての退任となりましたが、これからは個人として女神湖から特産品、町の方々の手作り作品の販売、ワークシヨップ、サークル活動等、

発信していきたいと思っています。

心が折れそうな時も、健康を気遣ってくださったり、いつも支えてくださったのは町の方々でした。皆さんの支えがあったからこそ頑張れた2年間でした。知る人いかなかったこの町で、町の方々が愛情たっぷりに温かく受け入れてくださったことに本当に感謝しかありません。紙面をお借りしてお礼申し上げます。大変お世話になり、誠にありがとうございます。そして今後ともよろしくお願いたします。女神湖ゴーカートのカフェにも是非！お出掛けください。お待ちしております。

